

## 安全データシート (SDS)

## 1. 化学物質等及び会社情報

会社名 : マルイ鍍金工業株式会社 姫路工場  
 住所 : 兵庫県姫路市白浜町宇佐崎南 1-2-9  
 担当部門 : 品質保証部  
 電話番号 : 079-246-1124 FAX 番号 : 079-245-8601  
 緊急連絡先 : 姫路工場品質保証部  
 作成年月日 : 2013年06月26日  
 改訂年月日 : 2021年10月15日

整理番号 SDS-018

化学物質名(製品名) : めっき工房 ニッケルめっき液

用途 : ニッケルめっき

## 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

物理化学的危険性	火薬類	: 分類対象外	
	可燃性・引火性ガス	: 分類対象外	
	可燃性・引火性エアゾール	: 分類対象外	
	支燃性・可燃性ガス	: 分類対象外	
	高圧ガス	: 分類対象外	
	引火性液体	: 分類対象外	
	可燃性固体	: 分類対象外	
	自己反応性化学品	: 分類対象外	
	自己発火性液体	: 分類対象外	
	自然発火性固体	: 分類対象外	
	酸化性液体	: 分類対象外	
	酸化性固体	: 分類対象外	
	有機化酸化物	: 分類対象外	
	金属腐食性物質	: 分類できない	
	健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	: 区分外
		急性毒性 (経皮)	: 分類できない
		急性毒性 (吸入)	: 分類できない
皮膚腐食性・刺激性		: 分類できない	
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性		: 分類できない	
呼吸器感作性		: 区分 1	
皮膚感作性		: 区分 1	
生殖細胞変異原性		: 区分外	
発がん性		: 区分 1A	
生殖毒性		: 区分 1B	
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	: 区分 2 (神経系)		
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	: 区分 2 (肺、中枢神経系)		
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない		
環境に対する有害性	水生環境有害性 (急性)	: 区分 1	
	水生環境有害性 (慢性)	: 区分 2	

絵表示またはシンボル



注意喚起語	: 危険
危険有害性情報	: 軽度の皮膚刺激。 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 眼刺激。 発がんのおそれ。 生殖能または胎児への悪影響のおそれ。 臓器（神経系）の障害のおそれ。 長期にわたる、または反復暴露により臓器（肺、中枢神経系）の障害のおそれ。 水生生物に非常に強い毒性。 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。
注意書き	使用前に取扱説明書を入手すること。 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 取り扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。 屋外または換気のよい場所でのみ使用すること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 環境への放出を避けること。 保護手袋を着用すること。 指定された個人用保護具を使用すること。
対応	
皮膚についた場合	・ 多量の水と石鹼で洗うこと。 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。 汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
吸入した場合	・ 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは、医師に連絡すること。
眼に入った場合	・ 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続ける。 ・ 眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。
暴露または暴露の懸念がある場合	・ 医師の診断、手当てを受けること。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。 ・ 漏出物を回収すること。
保管	・ 施錠して保管すること。
廃棄	・ 国際、国、都道府県、市町村の規定（明示する）に従って処理すること。

### 3. 組成、成分情報

単一化学物質・混合物の区分	混合物		
成分名	塩化ニッケル	28%アンモニア水	その他は企業秘密
化学式又は構造式	NiCl <sub>2</sub> ·6H <sub>2</sub> O		
CAS No.	7791-20-0	1336-21-6	
官報整理番号	-		
含有量（重量%）	約 12%	約 1%	

### 4. 応急措置

吸入した場合	: 被災者は直ちに空気の新鮮な場所に移す。呼吸が弱い場合は人工呼吸を行う。体を毛布でおおい、保温し安静を保つ。直ちに医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	: 汚染した衣服等を脱がせ、製品に触れた部分に水を流しながら洗浄する。石鹼を使ってよく落とす。外観に変化がある場合や、痛みが続く時は直ちに医師の診察を受ける。
眼に入った場合	: 清浄な水で最低 15 分間洗眼し、直ちに眼科医の診察を受ける。洗浄を始めるのが遅れたり、不十分だと眼に障害を生じるおそれがある。
飲み込んだ場合	: 水でよく口のなかを洗わせる。無理に吐かせない。速やかに医師の診察を受ける。被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

### 5. 火災時の措置

引火点	: 適応外
引火性/爆発限界（下限）Vol %	: 該当なし
引火性/爆発限界（上限）Vol %	: 該当なし
消火剤	: この製品自体は、燃焼しない。粉末、水。泡消火剤、二酸化炭素
消火を行なう者の保護	: 消火は風上から送気マスク又は空気呼吸器を着用して行う。皮膚への接触が想定される場合は、不浸透性の保護具及び手袋を着用する。
火災及び爆発危険性	: なし
燃焼・燃焼で生じる特殊な物質	: なし

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: セクション 8 に示されている適切な保護具を使用する。
洗浄/収集などの除去方法	: 拭き取り或いは乾燥する不活性物質に吸着させてから、適度な空容器に回収する。大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。
環境に対する注意事項	: 漏出物や回収された廃棄物が、河川等の流水域に流入しないように注意する。当地と関係国の法律に従う。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取扱いは局所換気装置を設置するなどして換気のよい場所で行う。</li> <li>・取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置する。</li> <li>・取扱いの都度、容器を開閉する。容器を開く前に内圧に注意する。</li> <li>・吸込んだり、皮膚、粘膜または着衣に触れたり、眼に入らないようにするため、保護具を着用する</li> <li>・容器を転倒させ、落下させたり衝撃を加えたり、また引きずる等乱暴な取扱いをしてはならない。</li> <li>・取扱った後は、手、顔等を洗浄する。</li> </ul>
保管	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内倉庫の換気のよい冷暗所に保管する。</li> <li>・一度開封された容器は注入口をウエス等できれいに拭き取り、完全に密封して保管する。</li> <li>・火気や熱源から遠ざけ、食品と一緒にしてはならない。</li> </ul>

**8、暴露防止及び保護措置**

## 設備対策

成分名	: OSHA PEL-TWA	ACGIH TLV-TWA
アンモニア	50ppm	25ppm

全体換気装置や局所排気装置を設置し、良好な送風環境を保持する。

保護具 : 防塵マスク。必要に応じ、有機用防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、ゴーグル、保護手袋ゴム前掛け、ゴム長靴等を使用する。

衛生対策 : この製品を使用する際は、飲食をしない。取扱い後はよく手を洗う。

**9、物理的及び化学的性質**

外観等	: 青緑色の液体
臭い	: 無臭
pH	: 7.6~8.5
融点・凝固点	: データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	: データなし
引火点	: 適用外
爆発範囲	: 上限 適用外、下限 適用外
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重	: 1.59~1.61 (20℃)
溶解度	: 水に自由に溶ける
n-オクタール/水分係数	: データなし
自然発火温度	: 適用外
分解温度	: データなし

**10、安定性及び反応性**

安定性	: 常温、常圧の空气中で安定（不燃性）。
危険有害反応可能性	: 通常の扱い条件においては安定である。
危険有害のある分解生成物	: 該当製品が熱分解すると刺激性のある有害な煙を放出する。
避けるべき条件	: 高温環境

**11、有害性情報**

	塩化ニッケル	アンモニア
急性毒性	: (経口) LD50 : 430mg/kg ラット, 雄	: (吸入) LC50>3669ppm ラット 4 時間
皮膚腐食性・刺激性	: 区分 2	: 区分 1
眼に対する重篤な損傷		
・刺激性	: 分類できない	: 区分 1
呼吸器感作性	: 区分 1	: 区分 1
皮膚感作性	: 区分 1	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 区分外	: 分類できない
発がん性	: 区分 1A	: 分類できない
生殖毒性	: 区分 1B	: 分類できない
特定標的臓器/全身毒性		
(単回暴露)	: 区分 2(神経系)	: 区分 1(呼吸器系)
特定標的臓器/全身毒性		
(反復暴露)	: 区分 2(肺、中枢神経系)	: 区分 2(肺)
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない	: 分類対象外
水生環境有害性 (急性)	: 区分 1	: 区分 1
水生環境有害性 (長期間)	: 区分 1	: 区分 1

**1 2、環境影響情報**

生態毒性	: 混合物としての情報なし	
塩化ニッケル		
甲殻類	: ネコゼミジンコ属の 48 時間 LC50=0.013mg/L	(ECETOC TR91、2003)
アンモニア		
魚類	: カラフトマスでの 96 時間 LC50=0.083mg/L	(EHC 54、1986)
残留性・分解性	: 混合物としての情報なし。	
生体蓄積性・生物濃縮	: 混合物としての情報なし	
土壌中の移動性	: 液体なので、土の中で移動することができる。	
一般的な注意事項	: 地下水、河川もしくは下水道に入れることを避ける。	

**1 3、廃棄上の注意**

国又は都道府県の「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って処理する。  
 容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去してから処分する。

**1 4、輸送上の注意**

国際規則		
国連番号 (UN No.)	: UN3082	
国連品名	: 環境に有害な液体物質、明示されていない	
危害分類	: 9	
容器等級	: III	
国内規則		
陸上規制情報	: なし	
海上規制情報		
航空規制情報		
特別の安全対策	: 運送に際しては、容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み荷崩れの防止を確実にこなう。	

**1 5、適用法令**

労働安全衛生法	
名称等を通知すべき危険物及び有害物	: 塩化ニッケル、アンモニア
毒物及び劇物取締法	: 法規の判断基準により毒物、劇物に該当しない
化学物質排出把握管理促進法	: 第一種指定化学物質: 区分外 (PRTR) 第二種指定化学物質: 区分外
消防法	: 本製品は難燃性であり、関連規定なし
産業廃棄物の種類	: 国際/国/都道府県/市町村の規定(明示する)に従って処理すること。
海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律	: 水生生物に対する毒性がひどく、海洋汚染物に属し、水生環境に排出しないで下さい。

**1 6、その他の情報**

参考文献
GHS (第4版)
JIS Z 7250-2005
労働安全衛生法
毒物及び劇物取締法
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律
消防法
化学物質管理促進法 (PRTR)

注意

- ・本来の用途以外には使用しないで下さい。
- ・本文書の記載内容は、現時点で入手できた資料・情報に基づいて作成していますが、情報の正確さ・安全性を保証するものではありません。
- ・すべての化学製品には、未知の有害性がありえるため、取扱いには細心の注意が必要です。
- ・安全な取扱い方法は、ご使用者各位の責任において、この情報を参考に決定して下さいますようお願い申し上げます。
- ・当社の MSDS は、新しい知見、試験等により、予告なく改訂することがあります。